

世界選手権選抜規則

VI-1. 【対象選手】

1. 世界選手権選抜の対象となるのは、JAA 発行のスポーティングライセンスを持つ者とする。

VI-2. 【世界選手権選抜基準】

—Class1

1. 日本代表チームは、ワイルドカード 1 名を選抜し、残りのチーム定員までを世界選手権開会式の 6 ヶ月前にあたる日の CIVL ランキングの上位から選抜する。ただし、選抜の時点で、CIVL ランキングにおける前回世界選手権の $Td > 0.66$ の場合は、 $Td = 0.66$ として前回世界選手権の得点を計算し、それ以外の大会は CIVL ランキングと同様の方法で算出したランキングをもって選抜を行う。
2. ワイルドカードの要件は以下に示す。ただし、ワイルドカードの要件を満たす選手がいらない場合は、すべての選手を上述のランキング上位から選抜する。
 - ・プレ世界選手権において、参加選手の 30% 以内かつ 30 位以内の成績を獲得し、日本人選手のなかで最上位であること
3. 選抜された選手が世界選手権開会式の 5 か月前までに参加の意思を表明しなかった場合、次点の選手に権利を移行する。
4. 原則として世界選手権開会式の 5 か月前までに、競技委員会は、各選手の参加意思を確認して日本代表チームを決定し、その中から選手会長を指名する。選手会長は、JHF や世界選手権オーガナイザーとの渉外、代表選手の取りまとめ等を行う。

—Class5

1. 日本代表チームは、世界選手権開会式の 6 ヶ月前にあたる日の CIVL ランキングの上位から代表選手を選抜する。

VI-3. 【その他】

1. 世界選手権ローカルレギュレーションと VI-2 【選抜基準】 が異なる場合は、VI-2 【選抜基準】 が優先される。VI-2 【選抜基準】 で選抜した順位でエントリーが受け付けられる様、チームリーダーから大会主催者へ申し入れる。